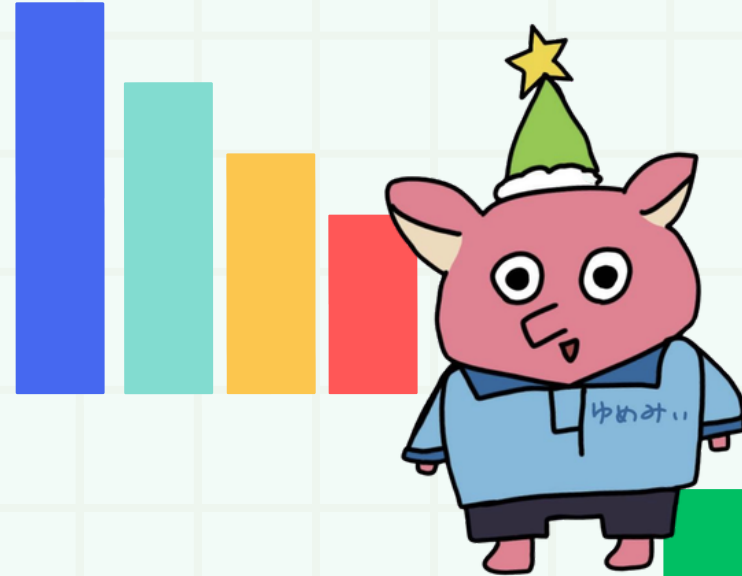


三重県内限定！

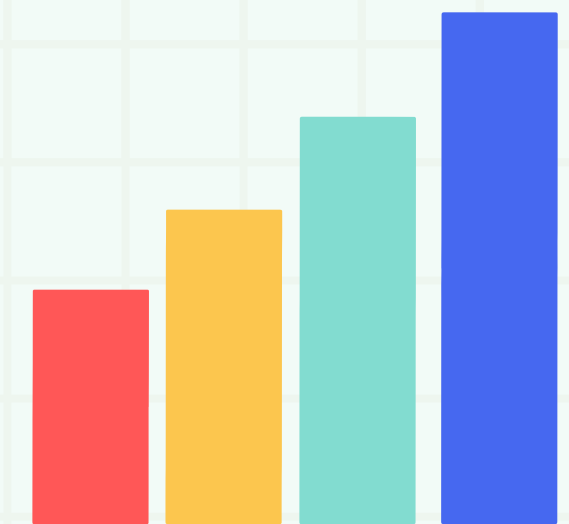
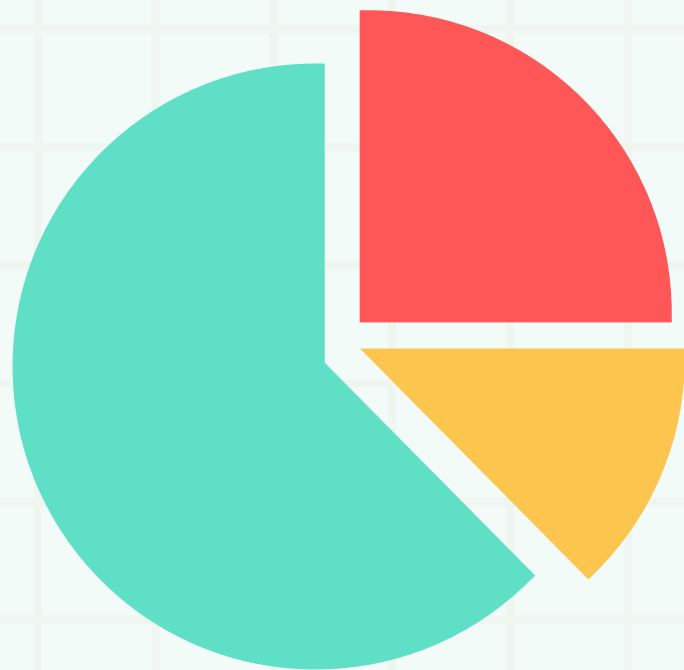


高校生 介護職意識調査



集計結果

— 三重県立みえ夢学園高等学校 —



実施概要

調査の対象



三重県内の福祉を学ぶ高校生
480名

実施方法



専用フォーム（WEB）回答

回答期間



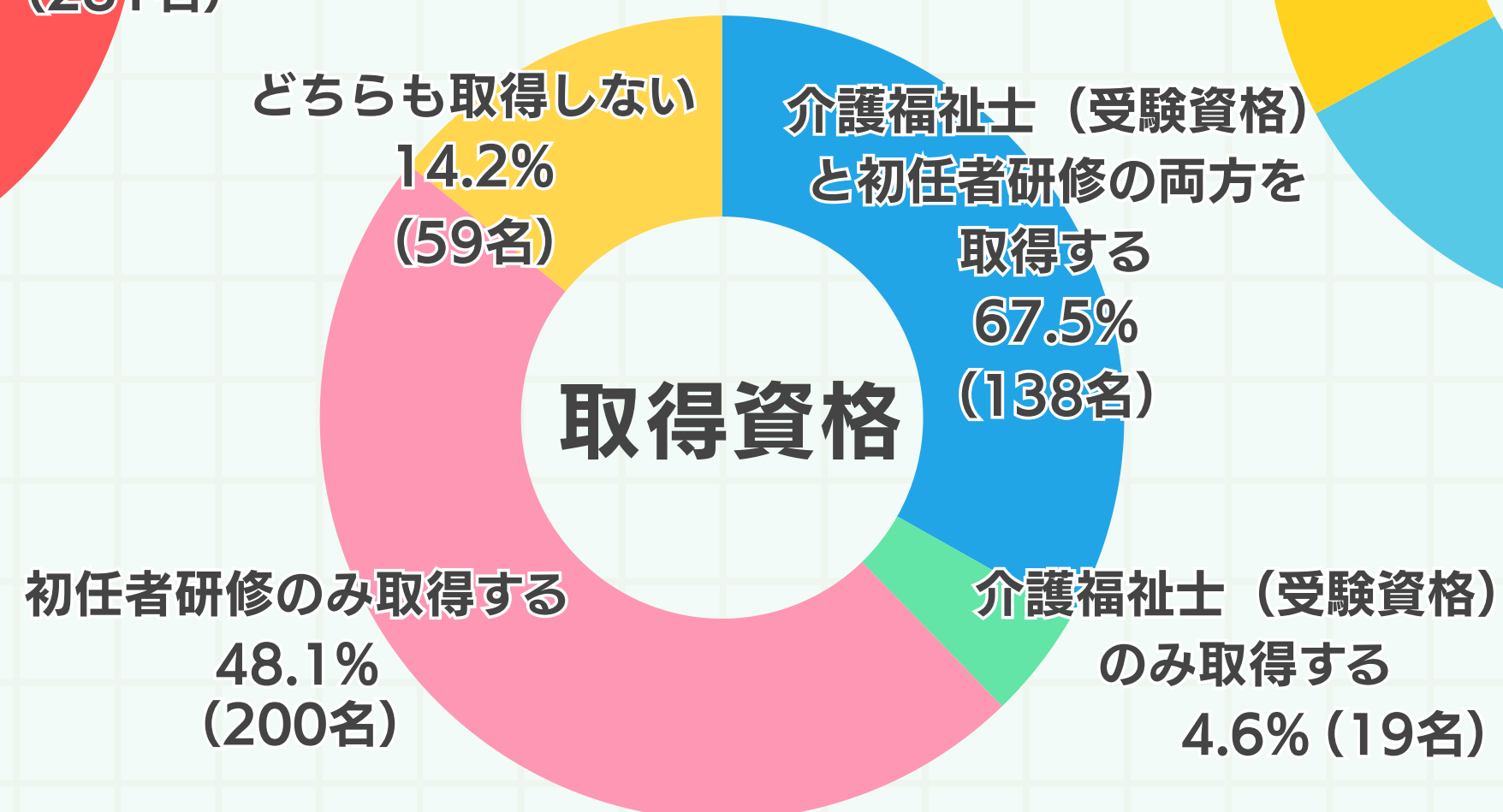
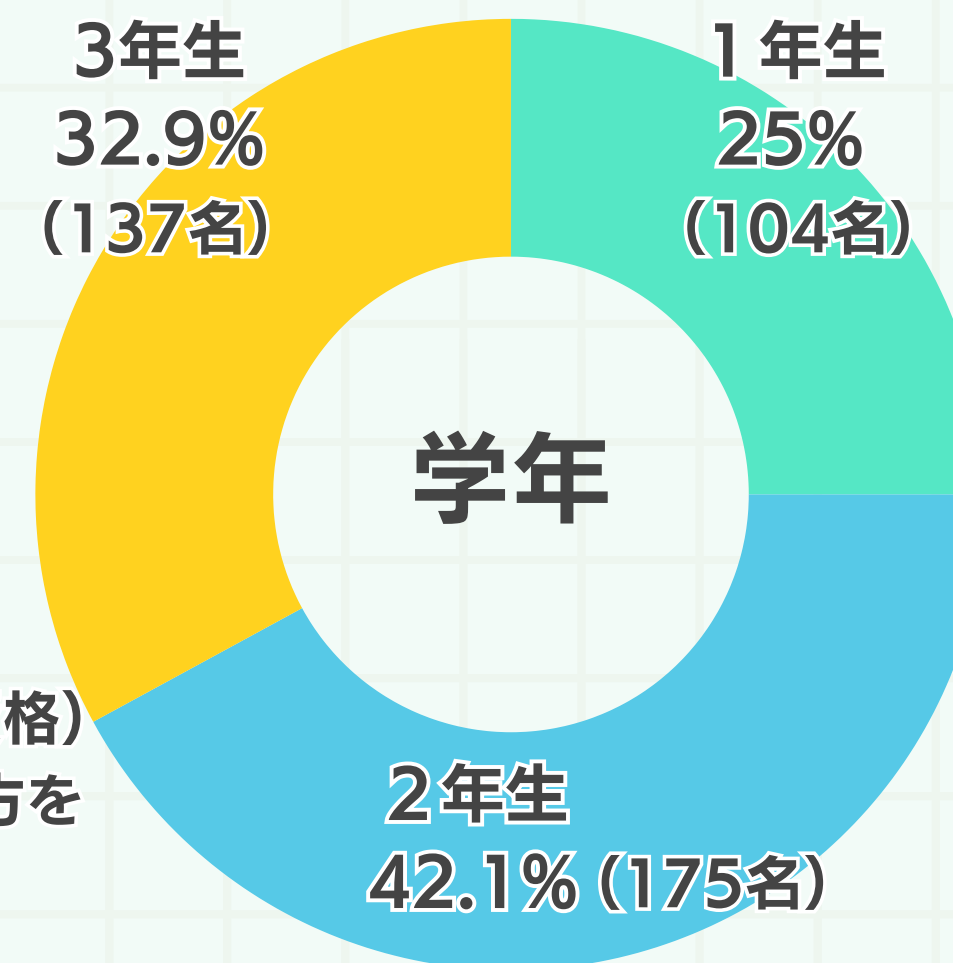
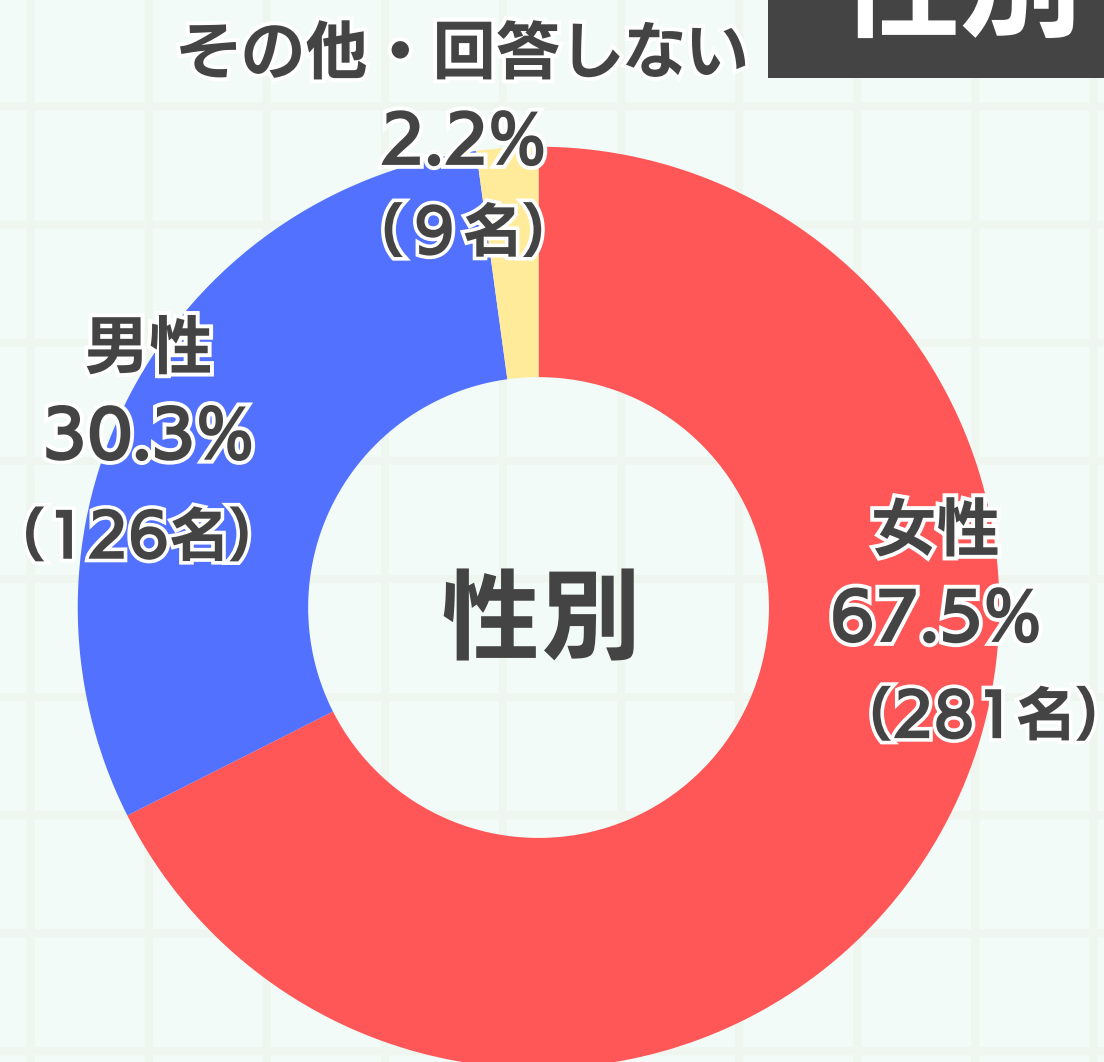
2026年5月11日～7月27日

回答件数



416件
回答率86.8%

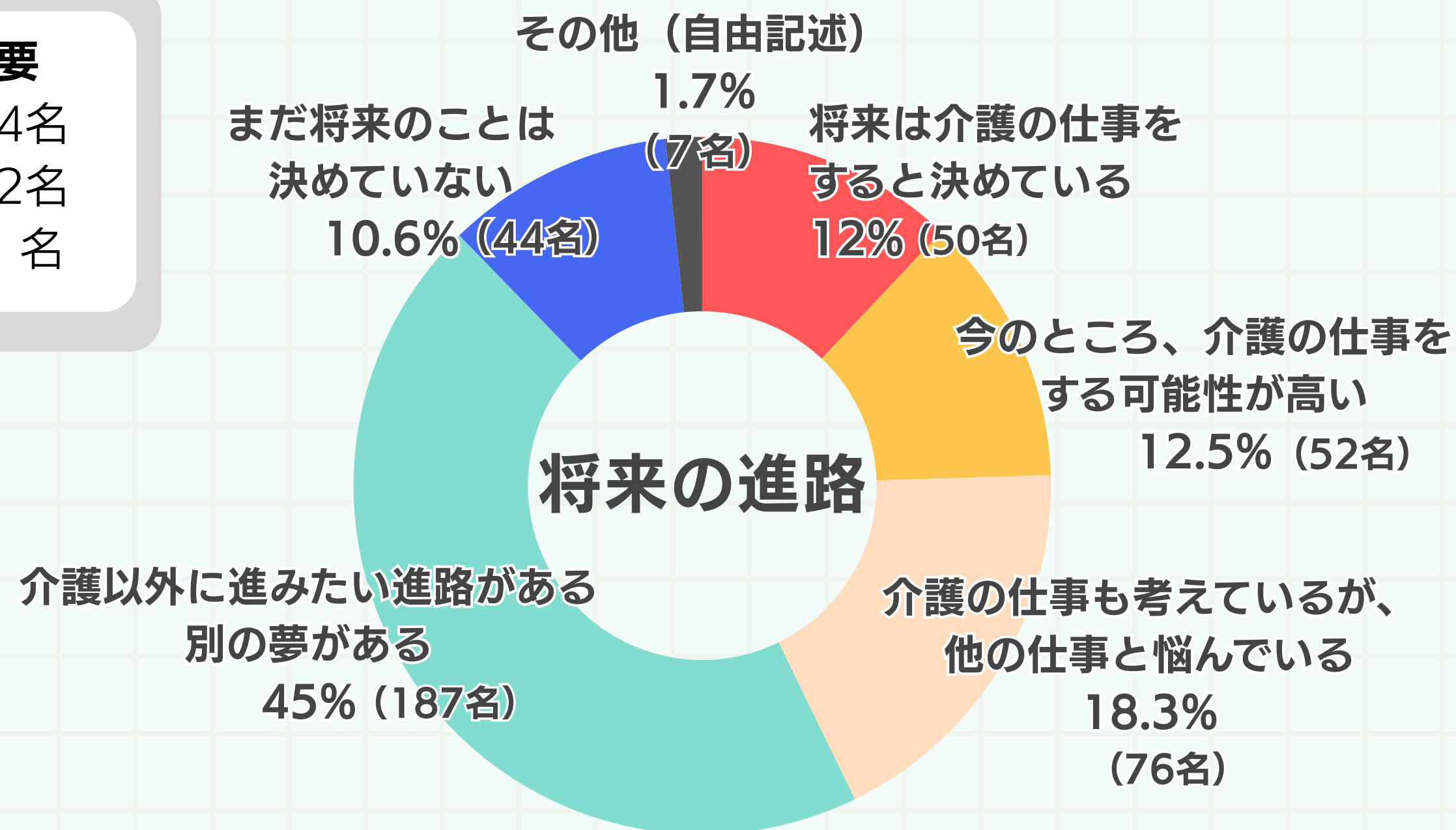
性別・学年・取得資格について



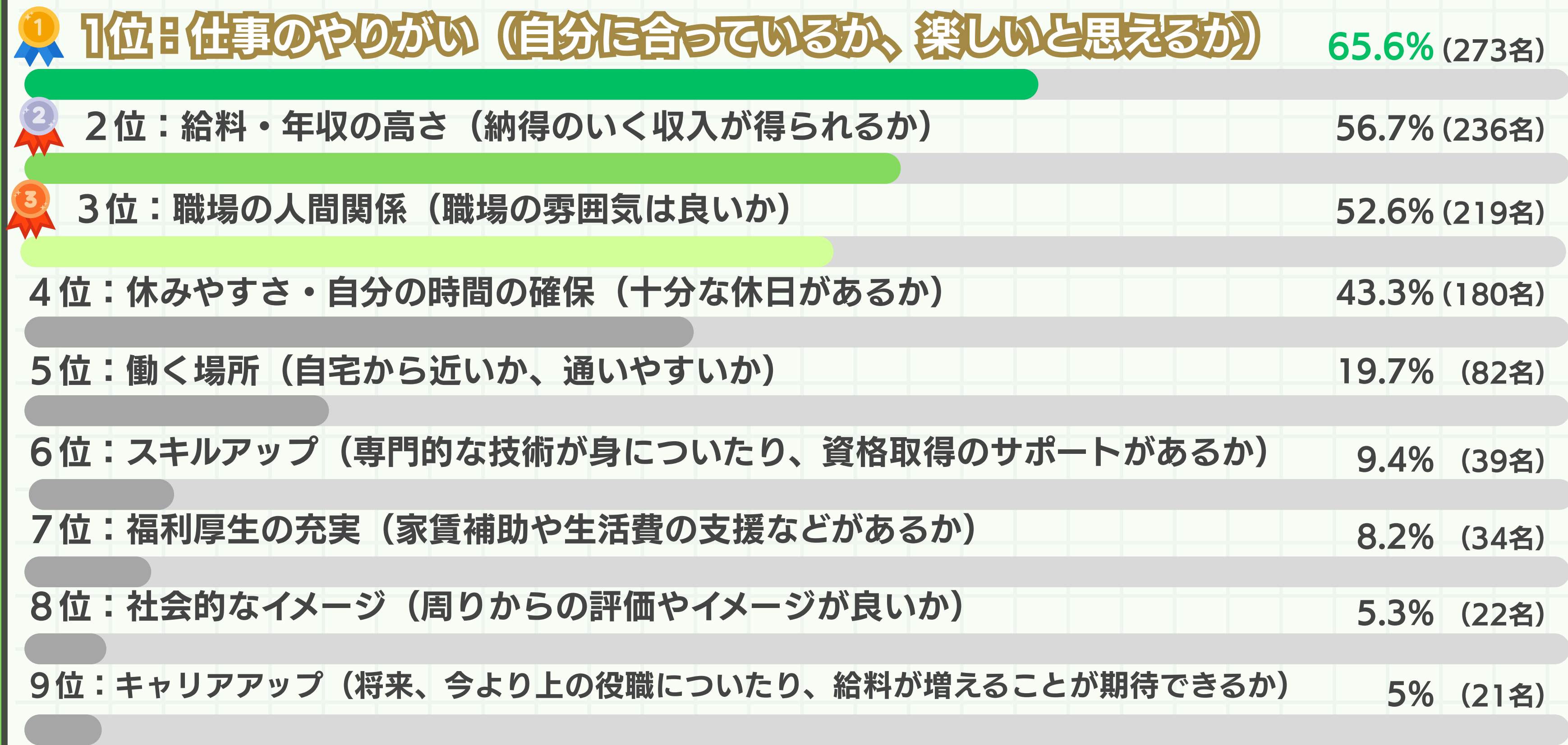
将来の進路について

その他（7名）の概要

看護師等医療系	4名
保育・児童福祉系	2名
教育系	1名



Q.将来の仕事（職種）を選ぶとき、あなたが**大事にしたいこと**
（複数回答：3つまで選択）＊複数回答のため、合計は100%を超えます。



その他（5名）の概要 自己実現・興味1名 社会貢献・仕事への理解度1名 対人関係1名 家族・身近な環境の影響1名 全部1名

Q.介護の仕事について、やりがいや魅力に感じそうなこと
(複数回答：3つまで選択) * 複数回答のため、合計は100%を超えます。



その他 (9名) の概要

自己研鑽・対人スキルの向上 3名 雇用の安定・需要の高さ 2名 個人的な経験・恩返し 1名 特になし 3名

Q.介護の仕事について、負担や課題に感じそうなこと
(複数回答：3つまで選択) * 複数回答のため、合計は100%を超えます。

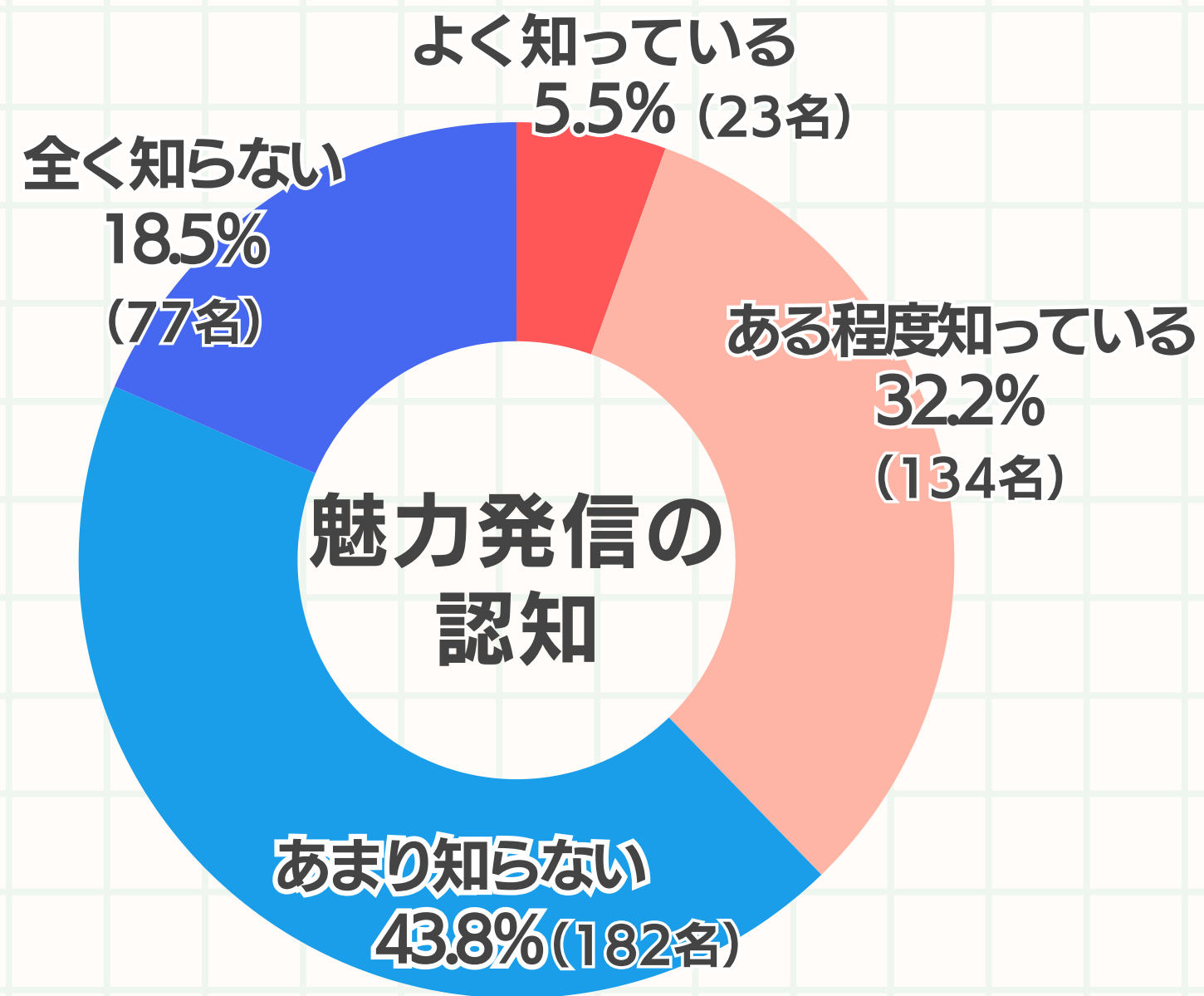


その他 (4名) の概要

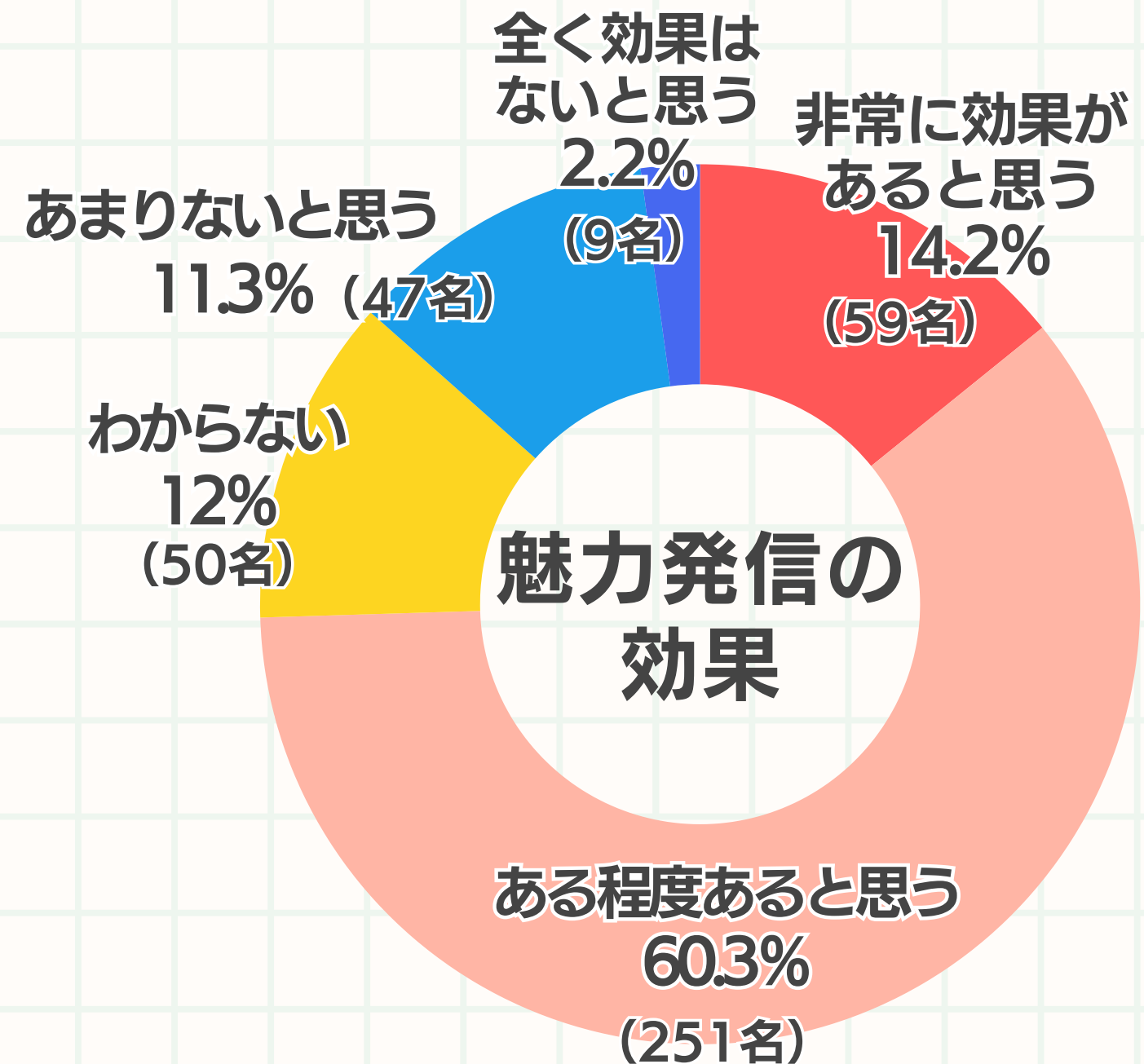
全部1名 給料が低いとは思いますが仕事内容や量、身体負担に給料が見合っていないと思う1名 個人の特性・適性1名

三重県の介護の魅力発信について①

Q.三重県などが、学校での説明会・SNS・イベントなどを通じて介護の魅力を発信（以下：介護の魅力発信）していることは知っていますか？

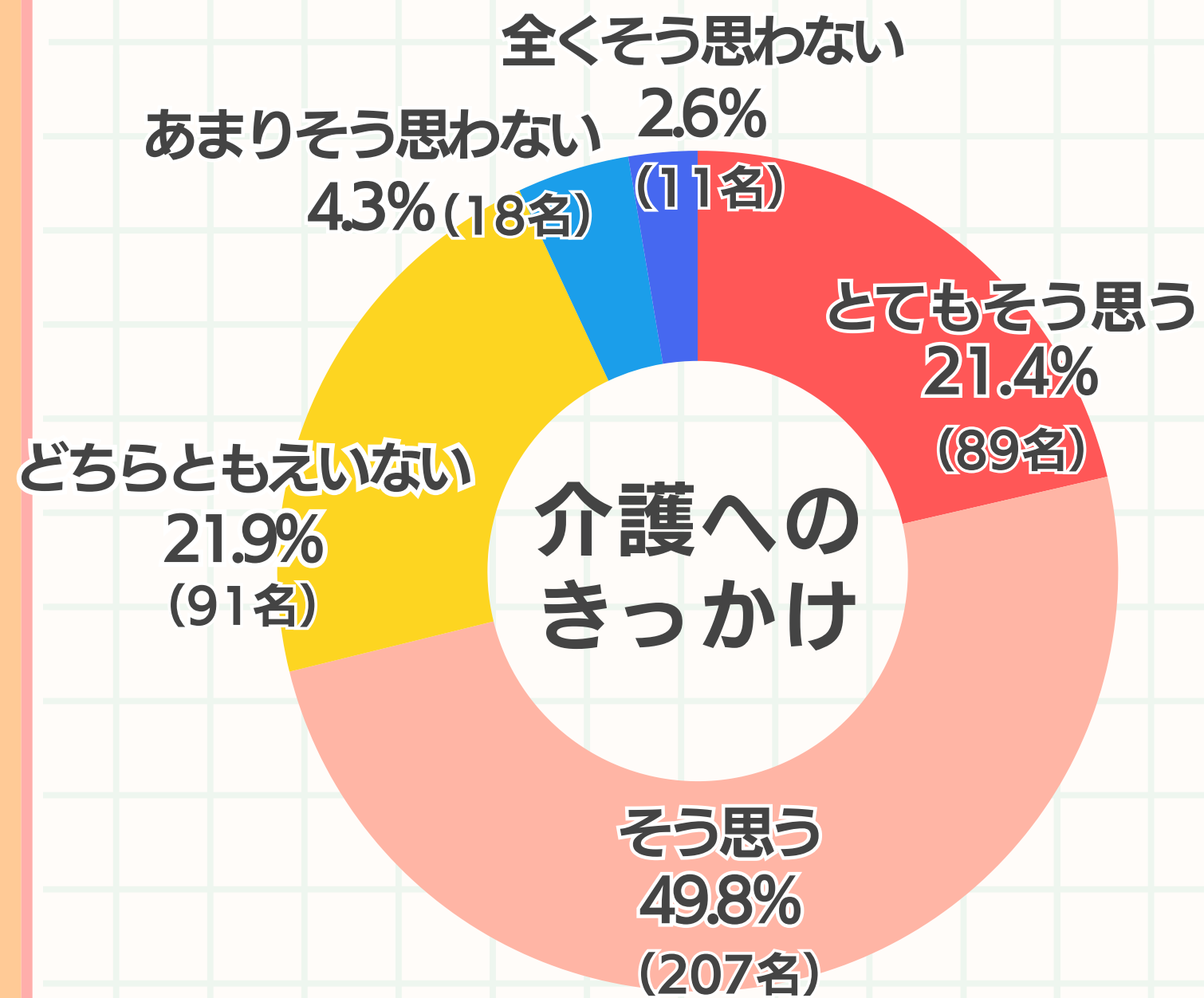


Q.介護の魅力発信は、人手不足の解消やイメージアップに効果があると思いますか？

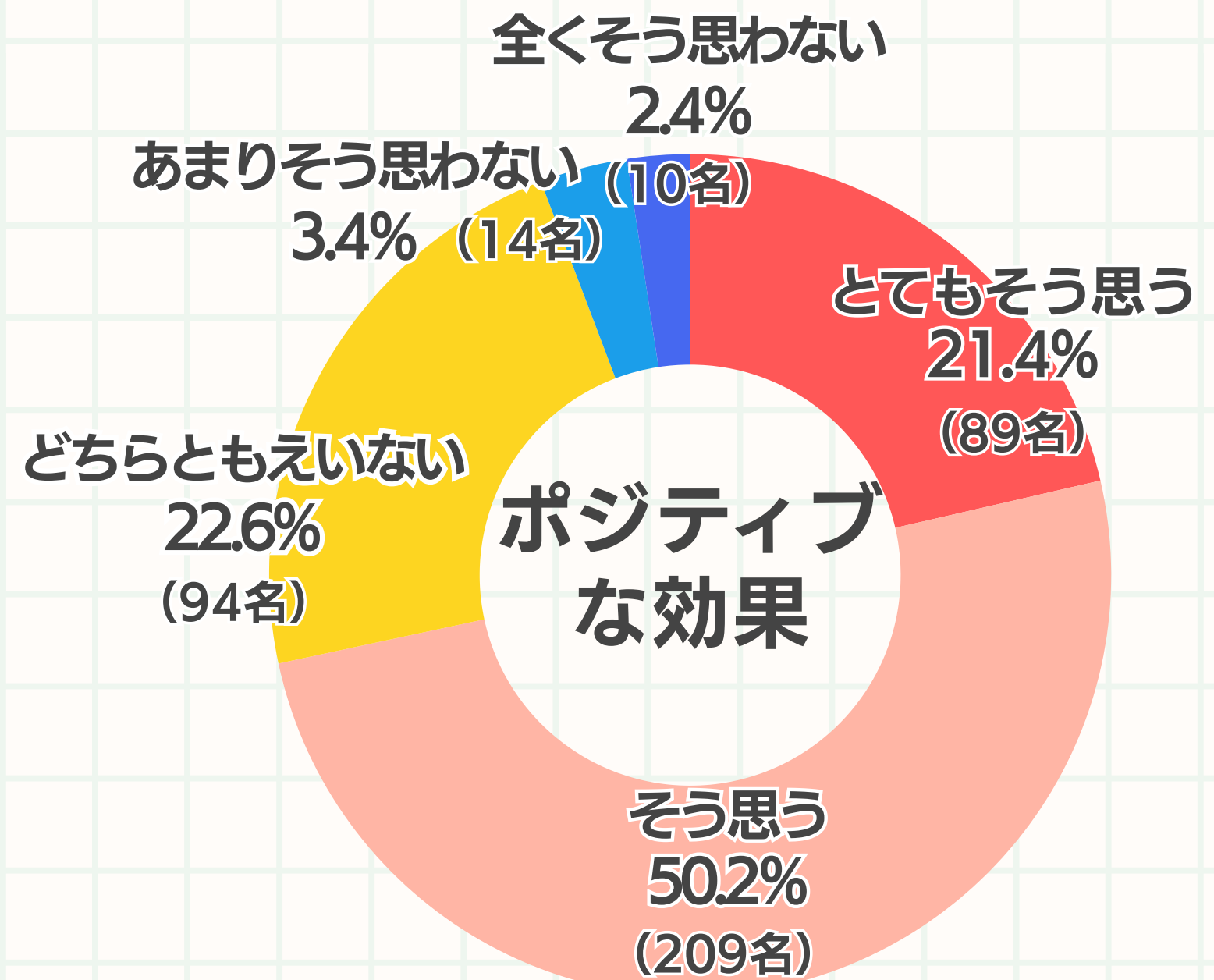


三重県の介護の魅力発信について②

Q.介護に興味を持つきっかけ作りとして
役立っていると思う

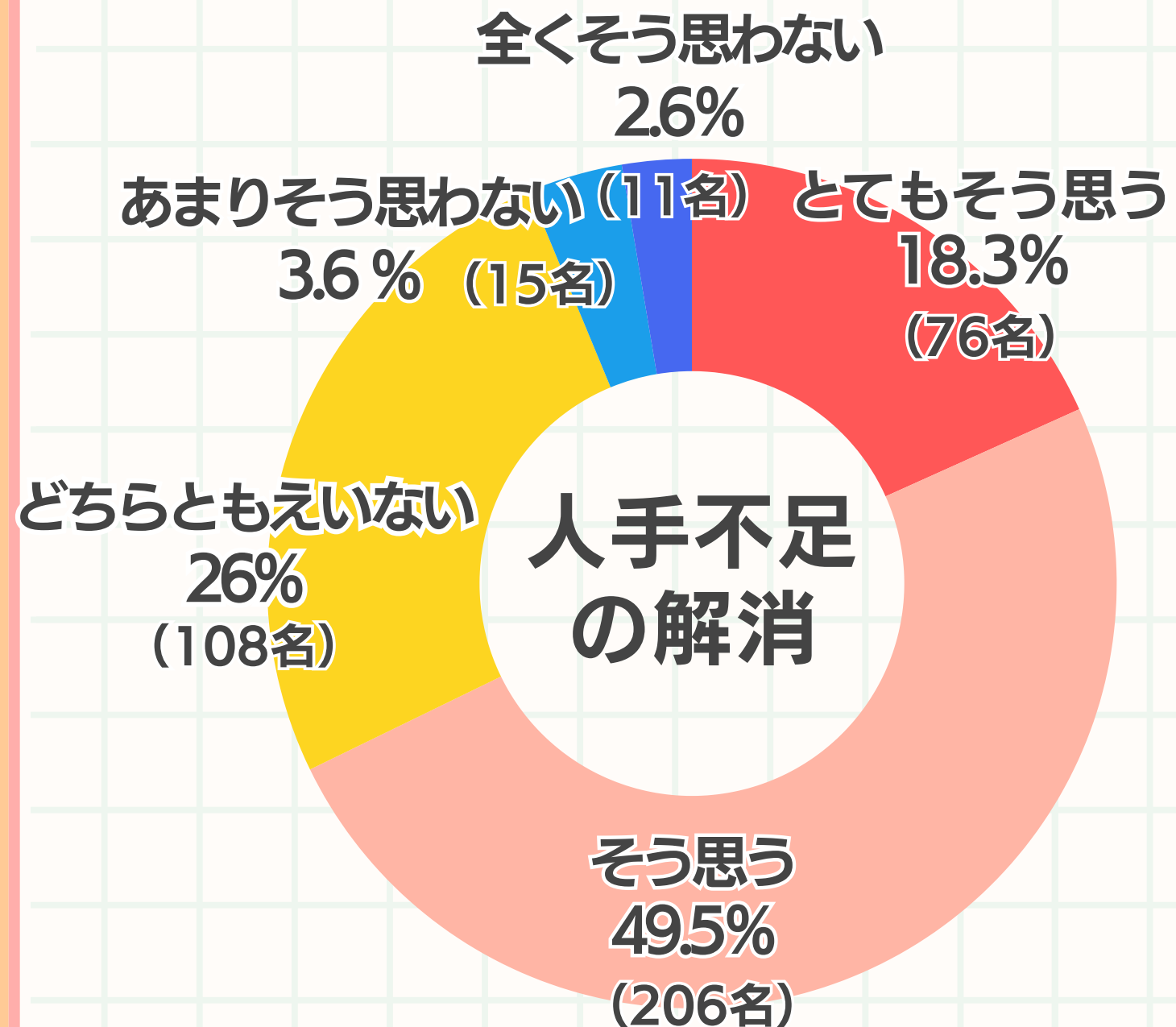


Q.介護のポジティブな面（やりがい等）を
広く伝えていると思う

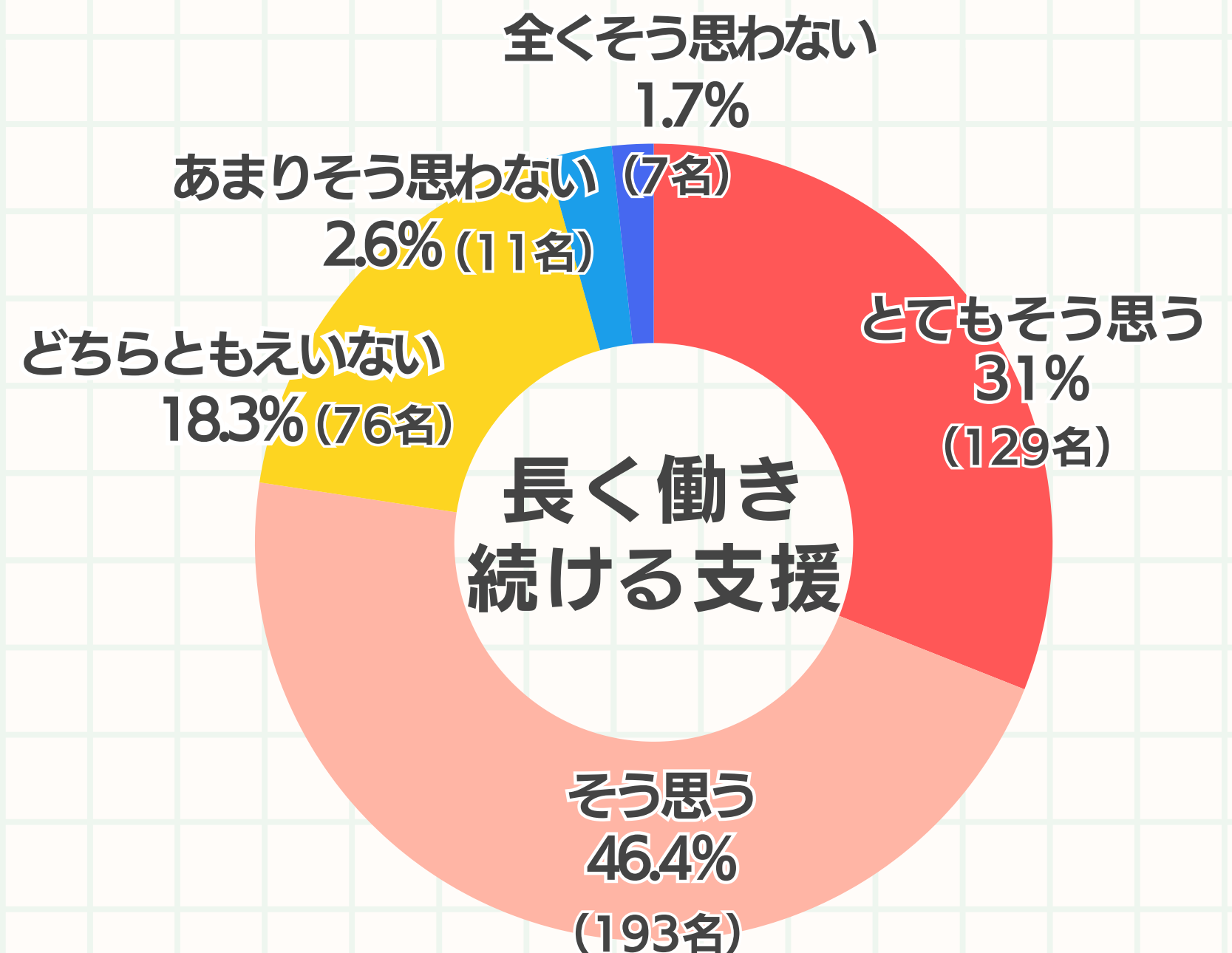


三重県の介護の魅力発信について③

Q.介護の仕事に就こうと考える人が、
増えるきっかけになると思う

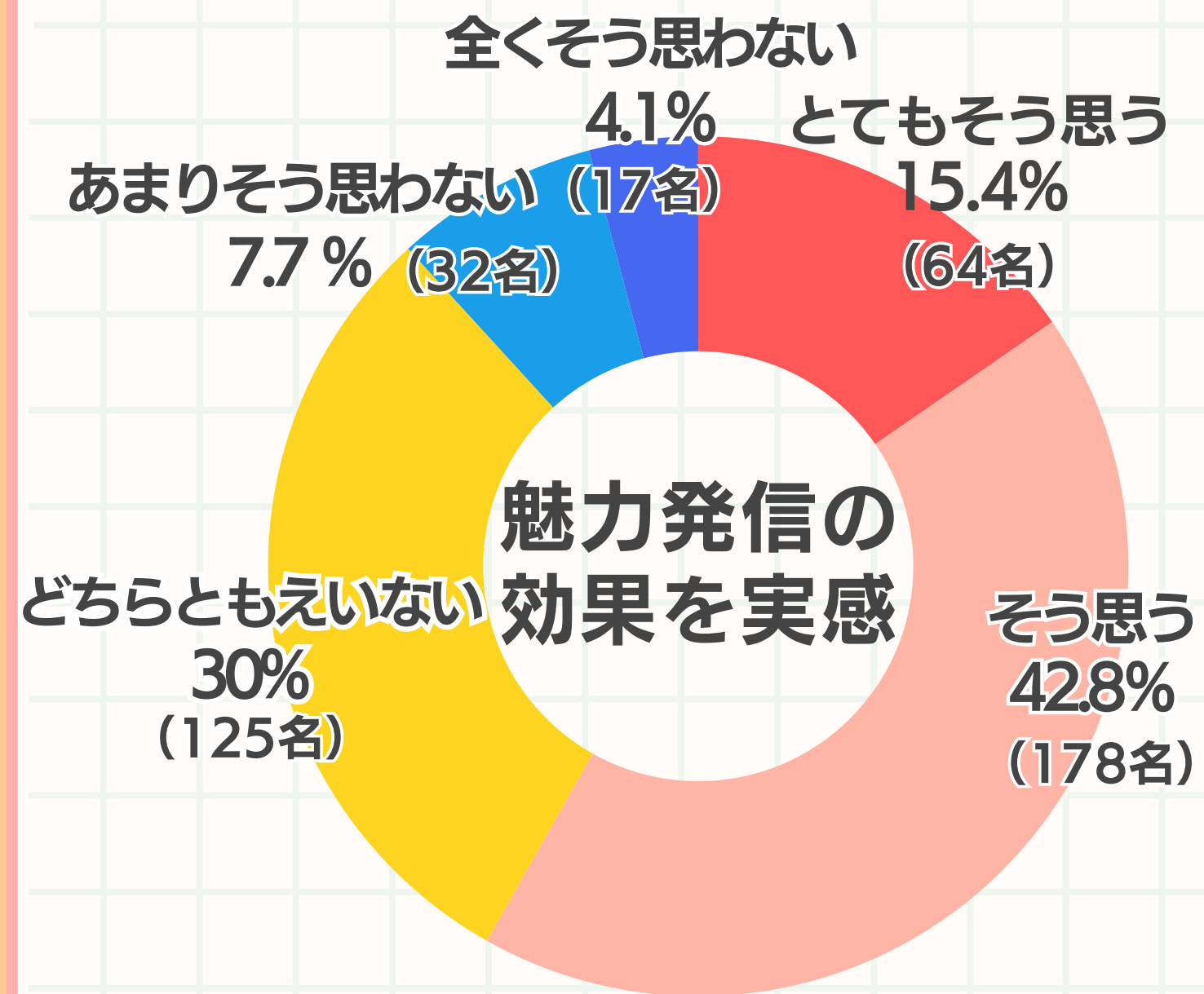


Q.魅力発信だけでなく、職員が長く働き続けられるための支援がもっと必要だと思う



三重県の介護の魅力発信について④

Q.自分の周りでは、こうした活動による
効果を実感することがある



介護の魅力発信に関するまとめ

- ①約6割の高校生は介護の魅力発信を知らない。
- ②介護に対するポジティブなイメージアップや
きっかけづくりにはなっていると思っている。
- ③魅力発信の効果を実感しているのは、約6割。
- ④魅力発信だけでなく、職員が長く働き続けら
れるための支援を約7.7割の方が求めている。

Q.三重県の介護現場をより良くし、働く人を増やすために

三重県に取り組んでほしいこと（複数回答：3つまで選択）＊複数回答のため、合計は100%を超えます。

1位：給与・年収のアップ（手取りを増やす支援など） **75.7%** (315名)

2位：休みやすさ・自分の時間を確保できる環境づくり **58.2%** (242名)

3位：職場の良好な人間関係を築くためのサポート **44.7%** (186名)

4位：介護ロボットやデジタル機器の導入による負担軽減・効率化の推進 **23.3%** (97名)

5位：福利厚生充実（家賃補助や生活費の支援など） **22.6%** (94名)

6位：働きながらの資格取得やスキルアップへの支援 **17.3%** (72名)

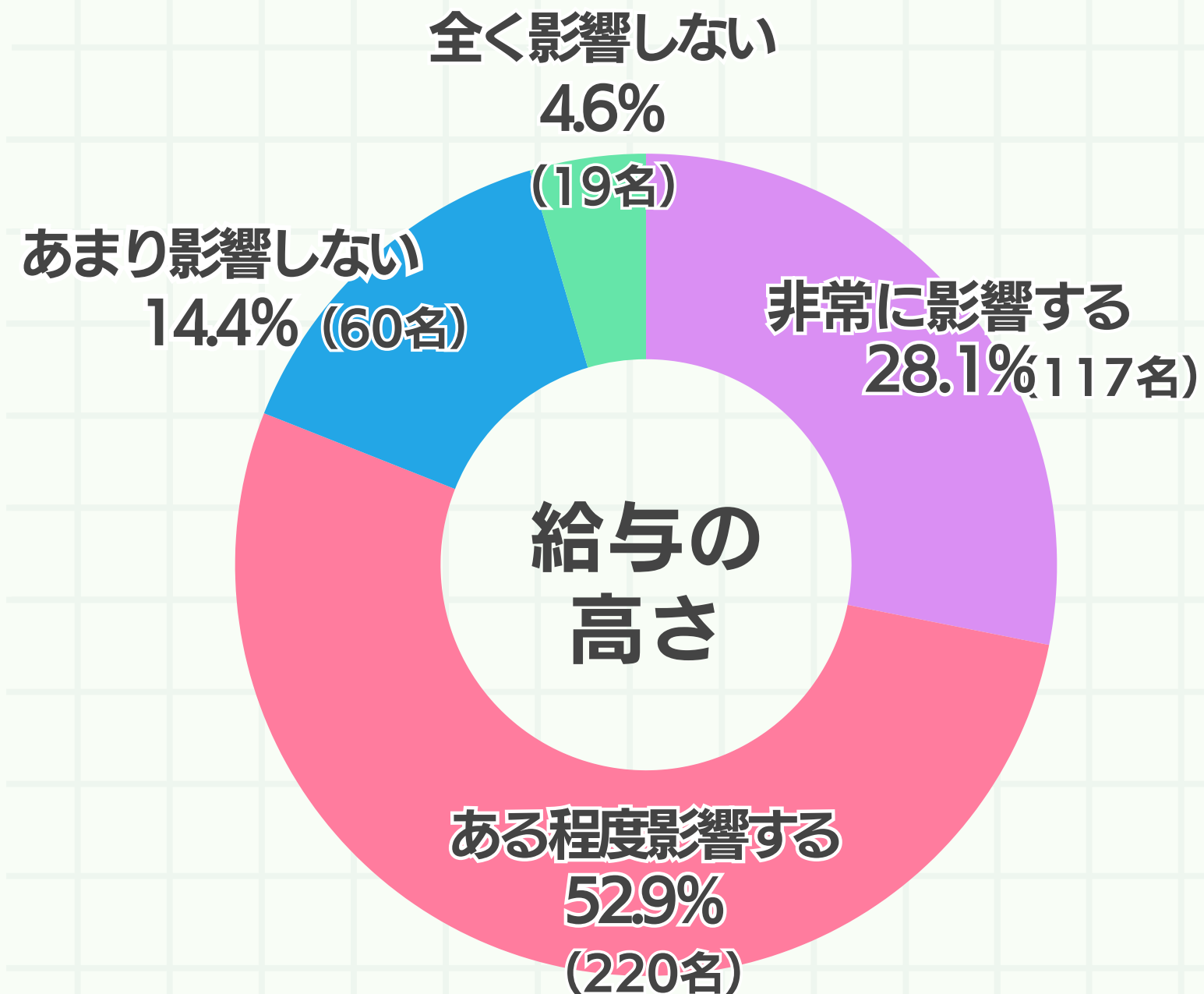
7位：特にない（今のままで十分である） **4.8%** (20名)

その他（自由記述） **0.7%** (3名)

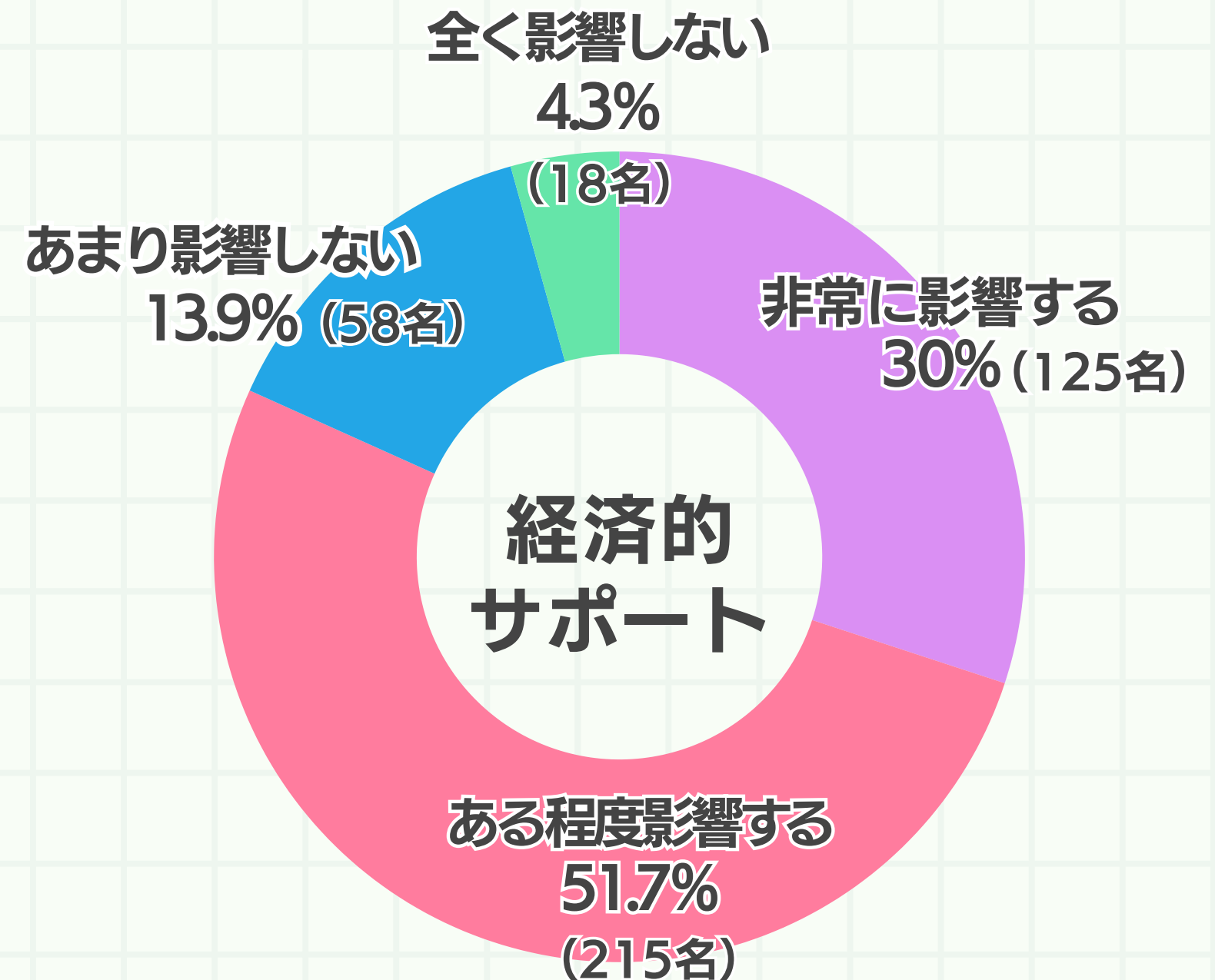
その他（3名）の概要 全般的な要望1名 身体的ケア・健康支援1名 人員確保・体制改善1名

三重県の介護職が〇〇だったら進路選択に影響をあたえるか？①

Q.三重県内の他の仕事と同じぐらいの給与が支払われる。

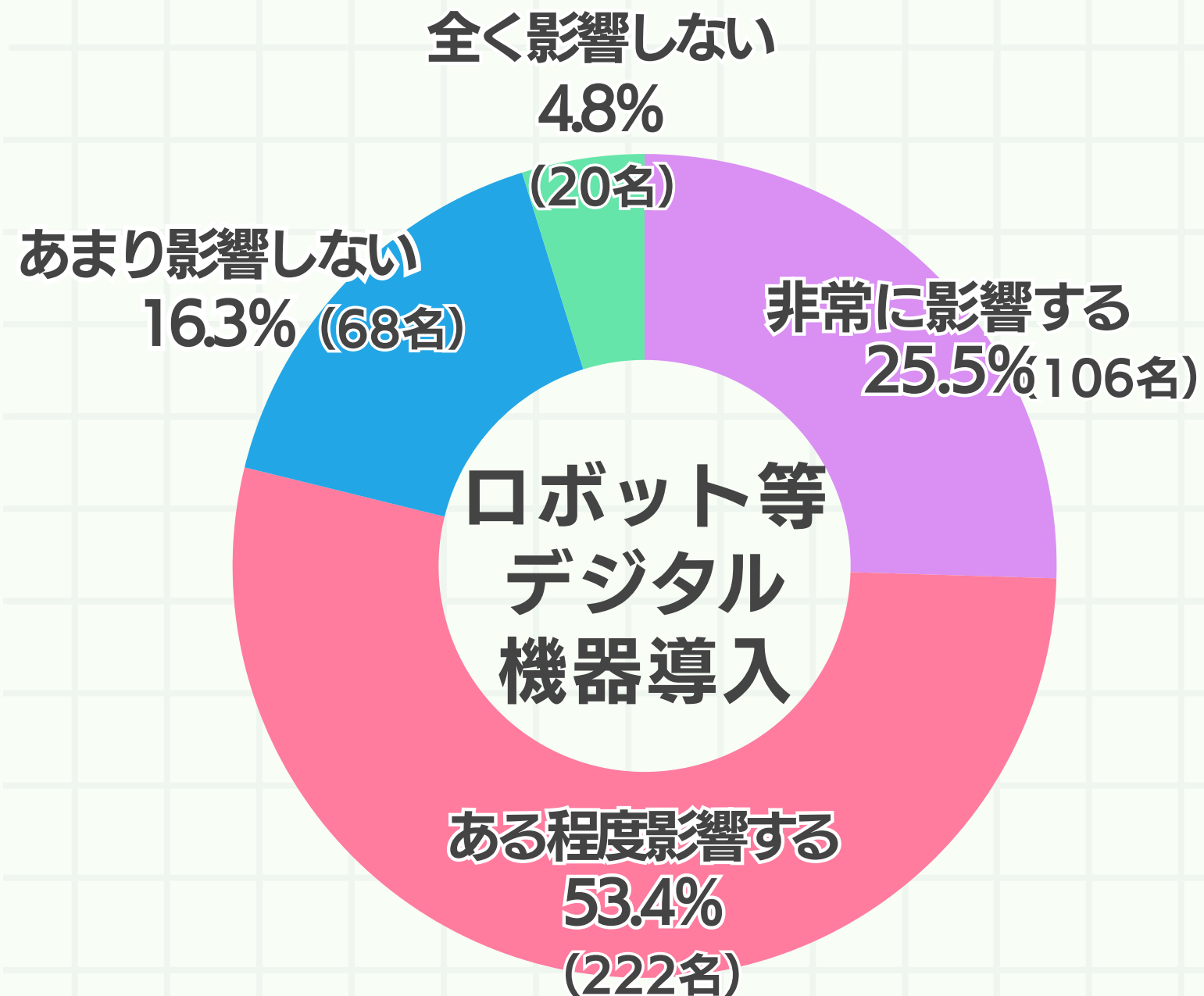


Q.家賃の補助や生活費の支援、奨学金の返済支援などの経済的サポートがある。

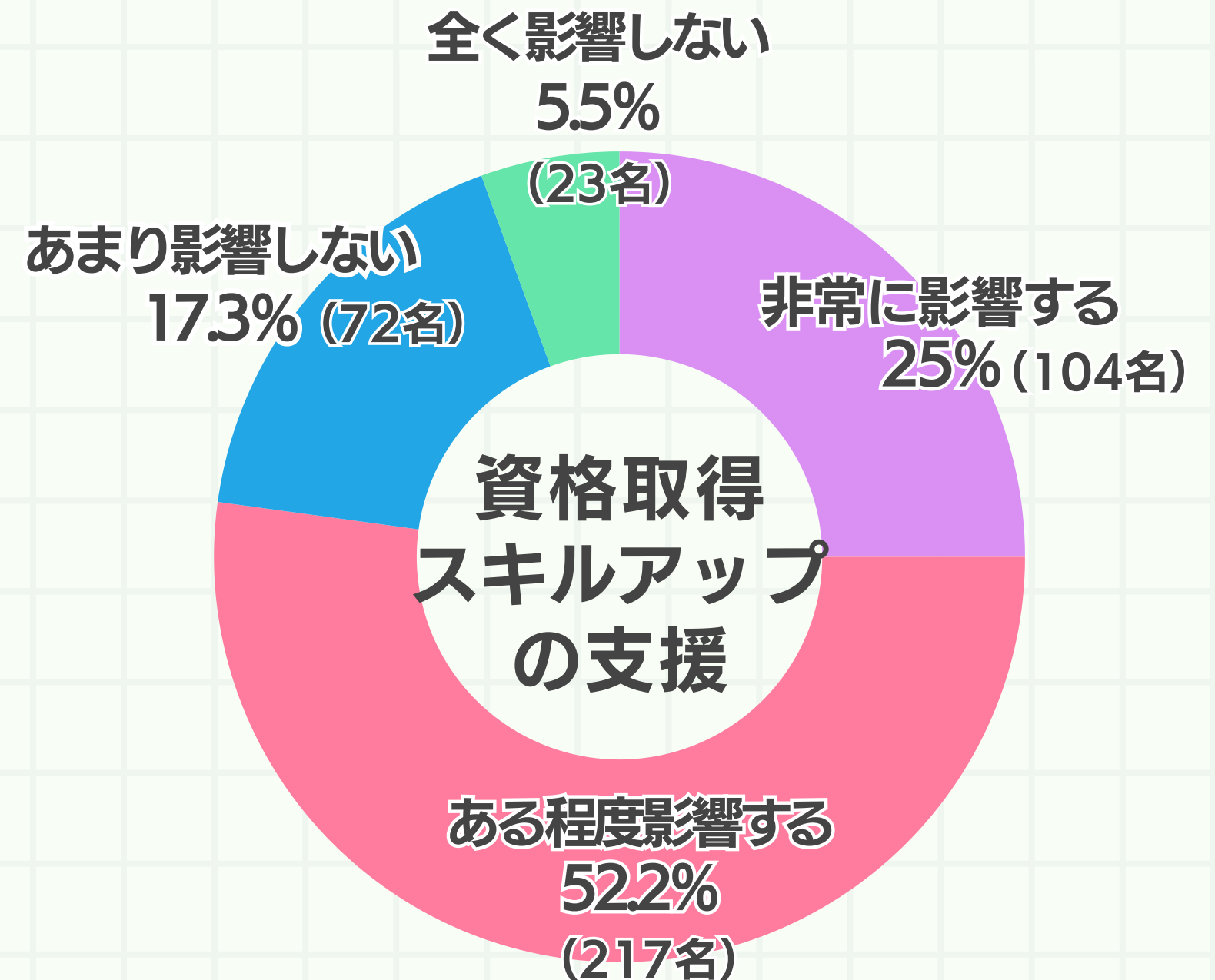


三重県の介護職が〇〇だったら進路選択に影響をあたえるか？②

Q.最新ロボットやデジタル機器などを導入して、体力的な負担が軽減される。

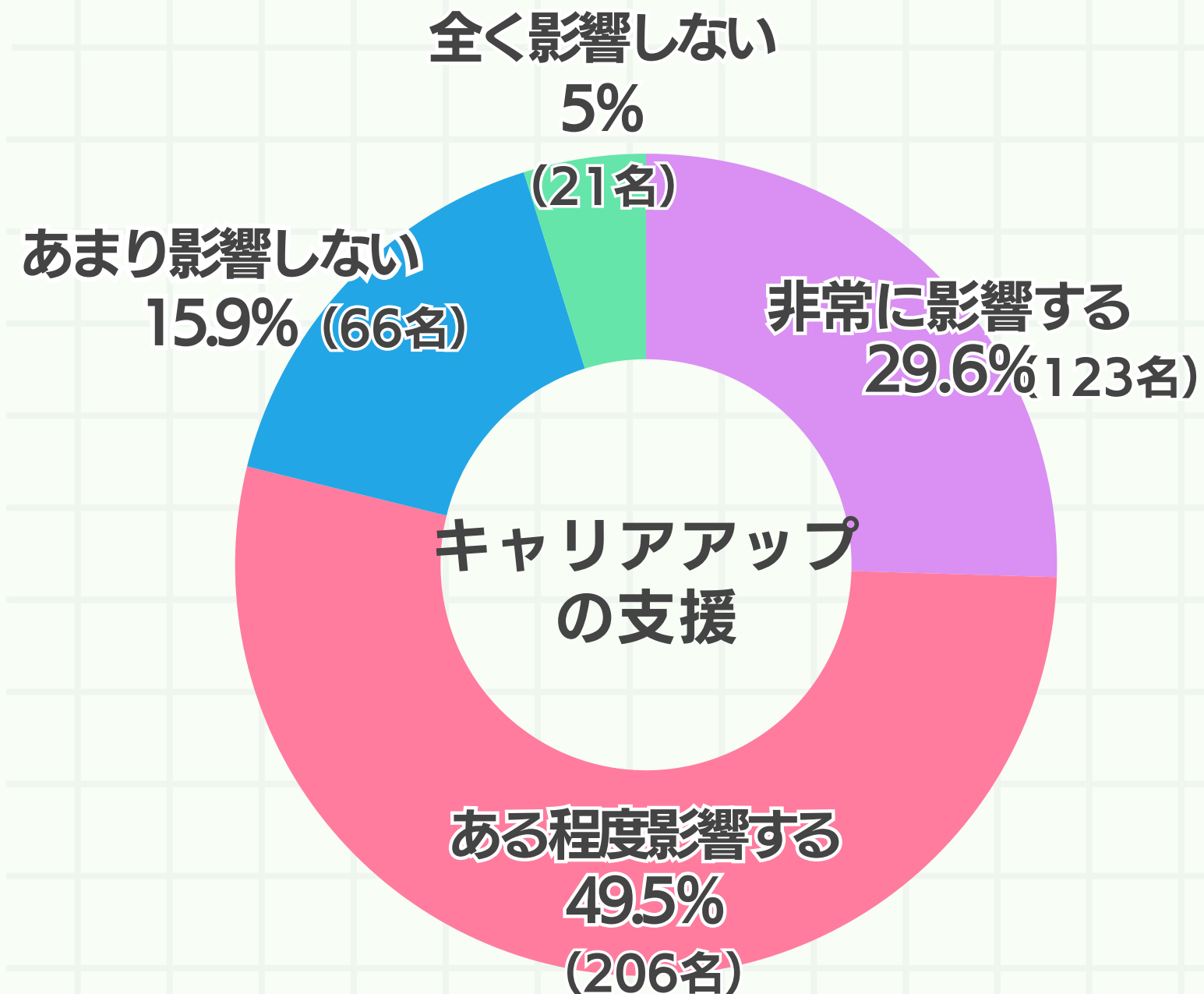


Q.働きながら資格取得やスキルアップができる支援がある。

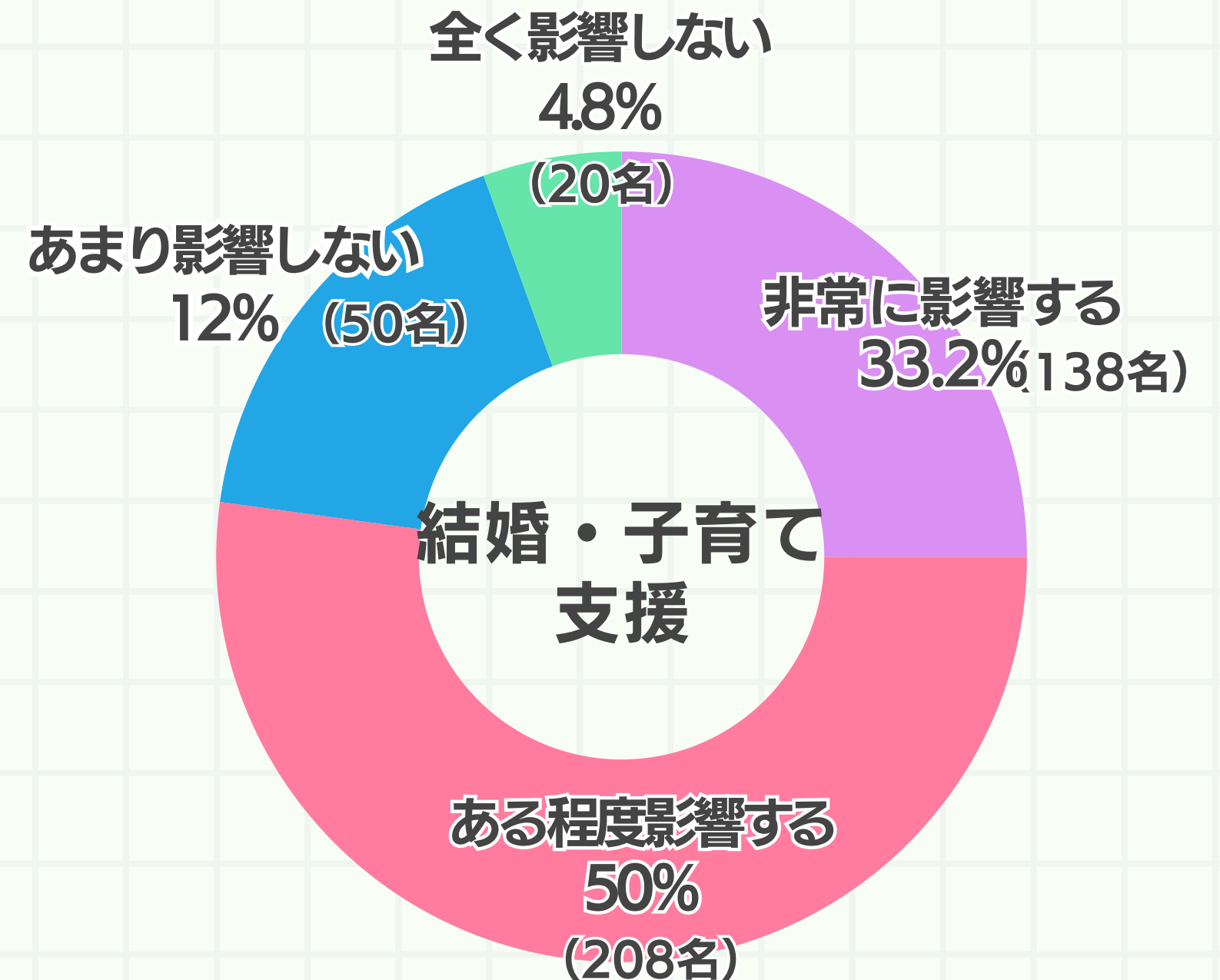


三重県の介護職が〇〇だったら進路選択に影響をあたえるか？③

Q.キャリアアップ（将来、今より上の役職についたり、給料が増える）への支援がある。



Q.将来、結婚や子育てをしても安心して働き続けられるサポート（施設内保育など）がある。



福祉を学ぶ高校生（49名）から知事・議員へのメッセージ①

①給与・待遇の抜本的な改善：42.9%（21名）

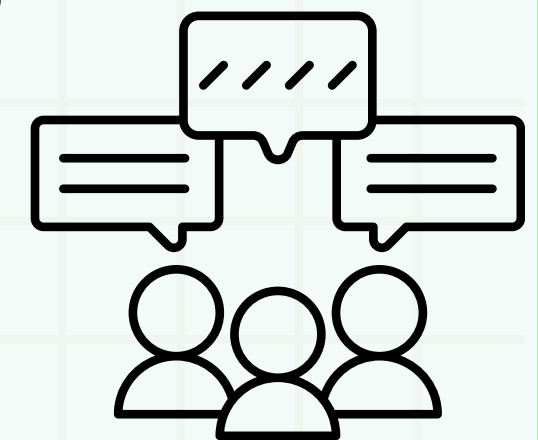
- ・福祉関連の仕事をしている方々の給料をあげて欲しい。
- ・資格自体を持っている人は沢山います。でも何故介護職に就職しないのか、それは仕事量と賃金が見合っていないからだと思います。
- ・人の命を預かる仕事なのでもっと見合った給料にするべきだと思います。
- ・給料がよくないとお年寄りの年金を狙って騙そうとしたり盗んだり、わるい方へいってしまったりしてはいけけないので...
- ・介護職は需要の割に給料が少ない、休日も少ない、マイナスなイメージしか無い為、そこを改善してほしい。



福祉を学ぶ高校生（49名）から知事・議員へのメッセージ②

②将来への決意と福祉の未来像：28.6%（14名）

- 三重県の高齢者の皆様が、平和で安全な生活を送れるようお願いしております。
高齢者とその介護者の皆様への変わらぬご支援をお願い申し上げます。
- おじいちゃんおばあちゃんを笑顔にするために介護士自身が笑顔でいたい。
- 介護の人だけでなくみんなで助け合いを出来たらいいなと思いました。
- 介護ロボットを導入するより、そのお金を働いている方の給料アップ等に
使われるべきだと思います。
- 1人の介護者が1人の利用者さんを支える社会から、多くの介護者で1人の利用者さん
を支える社会への実現が必要。
- これからだんだんと高齢社会が進んでいくと思うけど、高齢者の生き方を精一杯
サポートできるような仕組みをもっと作りたい



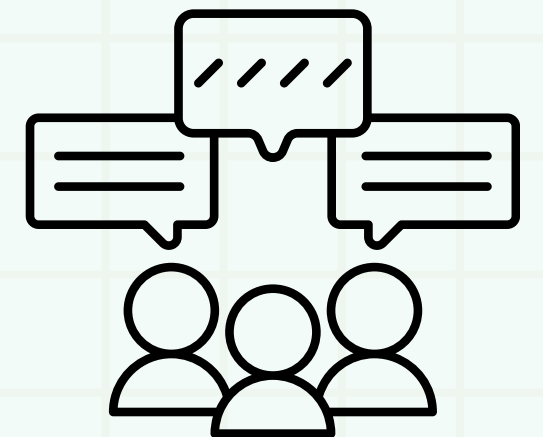
福祉を学ぶ高校生（49名）から知事・議員へのメッセージ③

③現場の労働環境と体制へのサポート：20.4%（10名）

- ・ 仕事環境について、施設ごとにアンケートとか取ってパワハラとか無くすようにしたほうがいい。介護職はパワハラ多いから。
- ・ 介護者のためのメンタルケア制度があるのかないのかはまだわかりませんが、そういう制度があればいいなと思いました。
- ・ 腰痛、肩こりなどの職業病について整体等の病院を受診する場合には補助金を支給する。

④広報・イメージアップへの具体的な提案：8.2%（4名）

- ・ 各介護施設の良いところを紹介するものをニュースとかで紹介したら人手は少し増えそうだった。
- ・ 人を集めるためにSNSやポスターを作り配ったりする。あとは、実際に体験もしてみる。



生成AIを用いた傾向分析

将来の進路（Q.あなたは将来介護の介護の仕事をしたと思いますか。）からみる傾向分析

①志望・前向き層：102名

- 特徴：社会貢献やスキルの習得に強い魅力を感じており、すでに「介護の心」を持っています。
- 最大の課題：「**体力的な負担**」への懸念が全グループで最も高い（**71.6%**）のが特徴です。

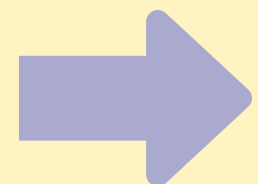
②迷っている層：76名

- 特徴：介護の仕事に興味はあるものの、ネガティブな情報との間で揺れ動いています。
- 最大の課題：「**給料の低さ**」を負担・課題に挙げる割合が**44.7%**と全グループで最高でした。

③未定・否定層：231名

- 特徴：介護に否定的・無関心で、他に別の夢や進路を持っています。
- 分析：「仕事が嫌い」のではなく、「**給料が低そうだから、生活が維持できない**」という理由で、選択肢から除外している。

Q.三重県内の他の仕事と同じぐらいの給与が支払われると進路選択に影響を与えるか？→81%が影響すると回答
81%の生徒を上記①～③の層に分類



志望・前向き層

ほぼ全員が給与が影響を与えている

97.1%

迷っている層

給与が迷いを消す材料！

81.6%

未定・否定層

給与次第で選択肢へ変化

72.3%

**81%の高校生が給与の改善が進路に直結すると回答。
介護のやりがいは伝わっている。給料が最大の参入障壁となっている。**